

Elazzio

SEAT COVER



HONDA

STEP WGN STEP WGN SPADA

専用シートカバー取付説明書

2523

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

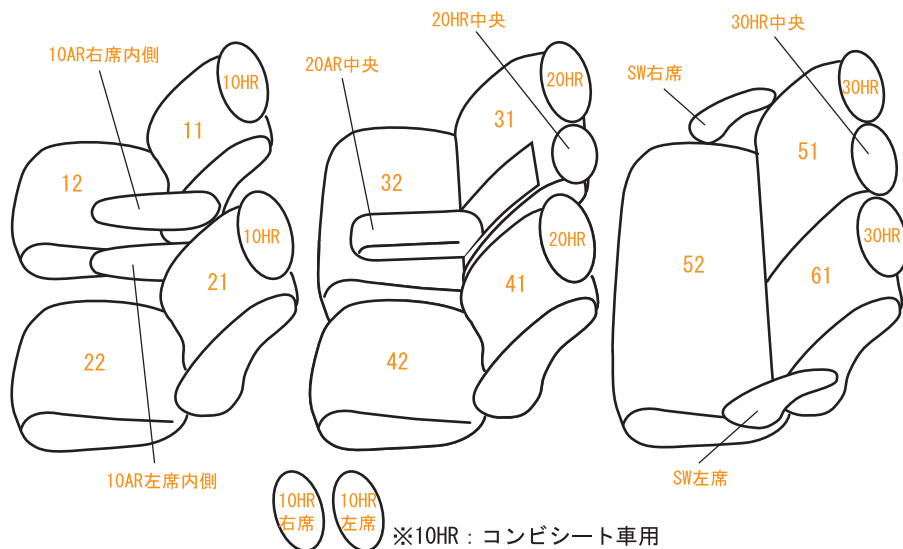
…> 05-26

シートカバーの装着方法

…> 29-30

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



※10HR：コンビシート車用

※シート表皮がコンビシートの車は1列目ヘッドレストに10HR右席・10HR左席とタグの付いたカバーを使用します

取付必要工具



- ① ソケットレンチセット
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



- 1** カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



- 4** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 2** シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 5** シート外側面の付け根部分は、カバーをシートに巻き込むようにして、マジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



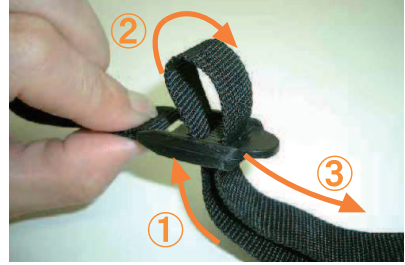
- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



- 6** カバー側面の生地は、シートとプラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。



- 7** シート内側面のバックルが出ている隙間にヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



- 10** ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますのでご注意ください。



- 8** カバー前側に付いているベルトを、シート裏を通してシート背面へ回します。ベルトはシート裏にある金属バーの上を通して下さい。



- 11** ベルトを通すバックルが付いている生地をマジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 9** シート背面からベルトを引き出します。



- 12** カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

カバー装着前の注意点

背もたれ背面のコンビニフックを使用するには、カバー装着前にコンビニフックを外して、カバーに穴開け加工が必要となります。
(加工方法は、27P参照)

コンビニフックを使用されない場合は、コンビニフックを外さずにカバーを装着して下さい。



- 1 始めにアームレストを外します。アームレストに付いているブラキャップを外します。



- 2 プラキャップを外すと中にボルトがあります。ソケットレンチなどを使用してボルトを外すと、シートからアームレストが外せます。



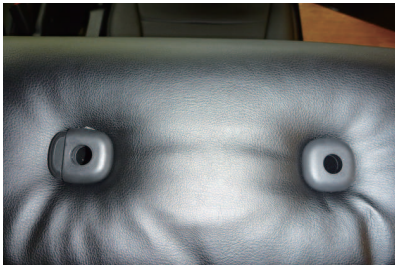
- 3 側面のファスナーを開けた状態にします。シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 7 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 5 生地をのびを利用して台座を取り出します。



- 8 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 9 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら、慎重に閉じます。



- 10** ファスナーを全て閉じたら、ファスナーの先は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



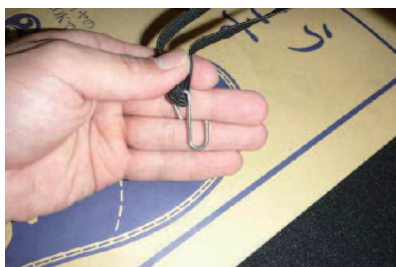
- 13** S字フックはシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



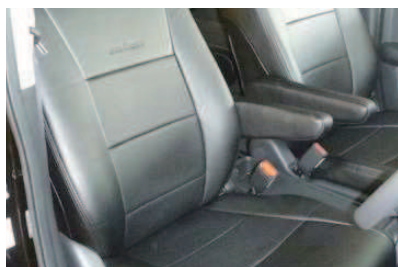
- 11** 8ページの7番で引き出した生地と、カバーの背面をマジックテープで固定します。



- 14** カバーの背面下は図のようになります。



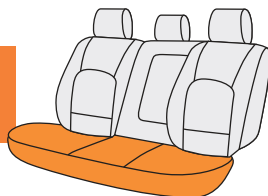
- 12** カバーの背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



- 15** カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 3

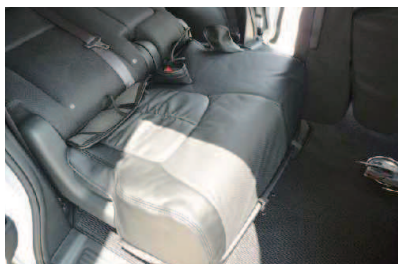
…→2列目座面の装着方法



- 1** カバーを裏返してシートのラインに合わせてください。カバー中央のファスナーは開けた状態にして、シートから出ているシートベルトを包むようにカバーをかぶせます。



- 4** アームレスト下部分も、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2** シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



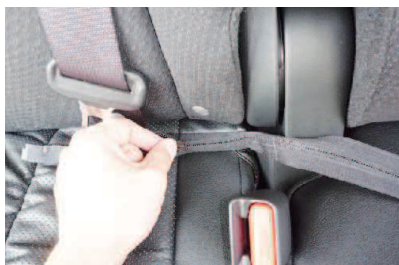
- 5** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** 図のシートベルトバックルが収まるフチに生地を入れ込みます。入れ込んだ生地を直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



7 カバー中央のファスナーを、シートから出ているシートベルトを包むようにして閉じます。



10 シート内側のシートベルトバックルが出ているフチに生地を入れ込みます。図の生地は、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



8 ファスナーを全て閉じたら、生地からはみ出しているファスナー部分は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



11 シートベルトバックルを固定しているゴムが出ている部分は、生地を隙間に入れ込み固定します。



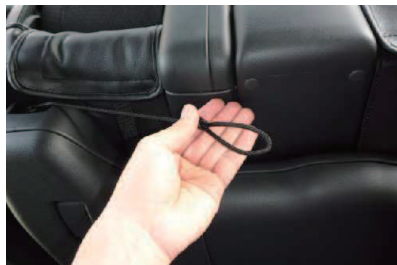
9 カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



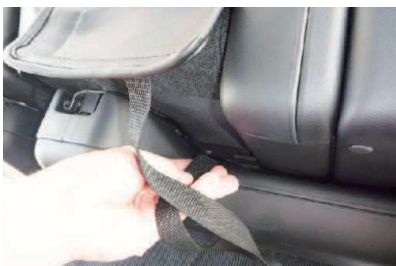
12 カバー内側面の生地をシート背面へ引き出します。引き出した先を10ページの5番の作業で引き出した生地と、マジックテープで固定します。



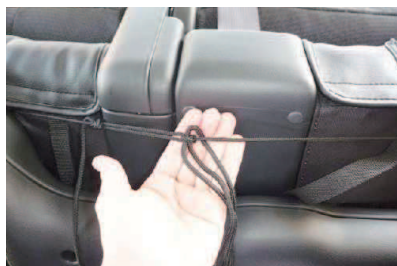
- 13** 10ページの5番で引き出した生地についているベルトを、2列目シートをタンブルさせた状態から、シートとプラスチックの土台の隙間に入れ込みます



- 16** シート背面に回したヒモの片方で、図のように輪を作ります。



- 14** アームレスト下から入れ込んだ生地についているベルトも、同様にシートとプラスチックの土台の隙間に入れ込みます。



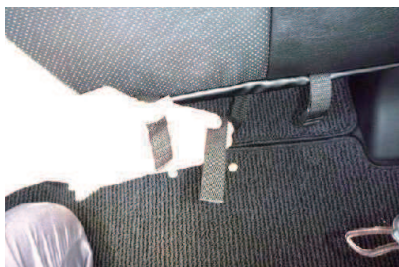
- 17** もう片方のヒモを作った輪を通して、引きます。カバーの下回りを絞り込み結び留めます。ヒモは強く引きすぎると切れる可能性がありますので、力の入れすぎにはご注意ください。



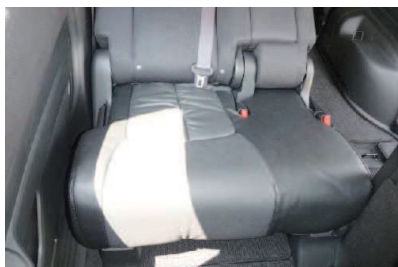
- 15** カバー両側面から出ているヒモをシート背面に回します。ヒモは内側、外側ともに図の矢印部分のシートレールの上に引っかけて下さい。



- 18** シート内側面の生地を、図のように指で突き上げるようにして、シートの内へ入れ込みます。



- 19** シートを起こします。12ページの**13番14番**で入れ込んだベルトを、シート前方から引き出します。



- 22** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側は一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



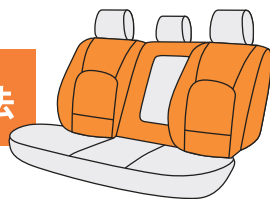
- 20** ベルトはカバー前方に付いているバックルに通して固定します。



- 21** 10ページの**5番**で引き出した生地を、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。

Step 4

…→2列目背もたれの装着方法



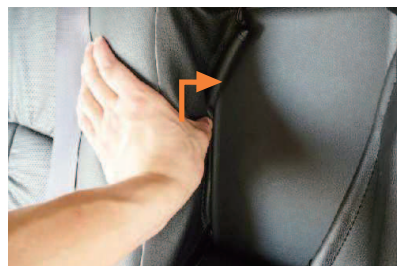
- 1** カバー背面のファスナーを開いた状態で、カバーを中央から出ているシートベルトの内を通して、シートのラインに合わせてください。



- 4** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 2** ヘッドレストの台座を取り出します。



- 5** アームレスト収納部のフチに生地を入れ込みます。真っ直ぐ入れ込むのではなく、入れ込んだ生地をプラスチック部の裏に挟むように入れ込みます。収納部の左右と上の生地を入れ込みます。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。アームレスト下の生地も同様に入れ込みます。



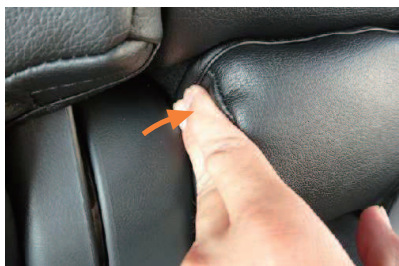
- 6** アームレスト収納部のプラスチックの板は柔らかい素材のため、軽く上から下に折り曲げて外すことも可能です。板は図に写っているツメ2ヶ所で固定されています。板を外して生地を入れ込み、生地を挟み込んで元に戻す方法でも、**5番**と同じ仕上がりになります。プラスチックの板はあまり丈夫ではないため、破損されないようにご注意ください。



7 アームレスト収納部は、図のようになります。



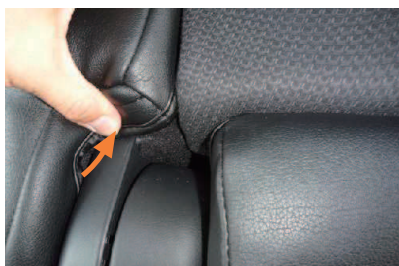
10 シート背面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーを全て閉じたら、生地からはみ出したファスナー部分を、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



8 アームレスト下部分です。カバーに付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



11 14ページの4番で引き出した生地と、カバーの背面下をマジックテープで固定します。



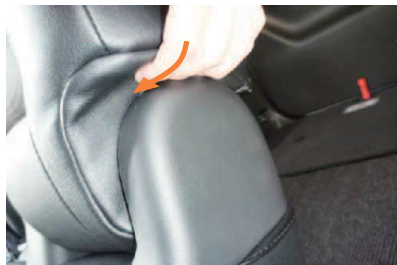
9 シート中央のヒンジ部分です。カバーに付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



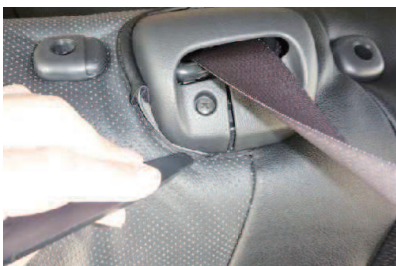
12 シート背面の図です。シートベルトが出ているプラスチック部のフチに沿わせて、生地をマジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 13** シート中央のシートベルトが出ているプラスチック部のネジを、ドライバーを使用して緩めます。



- 16** シートの付け根部分に生地を入れ込みます。



- 14** ネジを緩めたら、プラスチック部の前側を少し浮かせ、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。生地が入れ込めたらネジを締め直して下さい。



- 17** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側は一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 15** プラスチック部は図のようになります。図の点線の範囲は、生地を入れ込むとプラスチック部が正常に元に戻せなくなるので隙間に生地は入れ込まないようにします。

Step 5

…> 3列目座面の装着方法

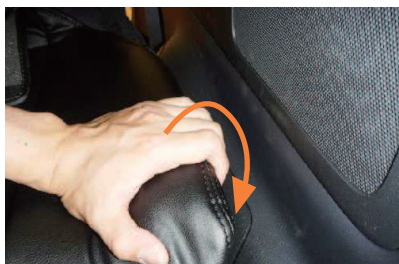
※カバー装着によりシートに厚みが生じ、床下格納に多少影響が出ます。



- 1** カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



- 4** カバー前面の生地を、矢印方向にシートを巻き込むようにして、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。この際18ページの**8番**の部分と、カバーの切り込み位置を合わせて固定して下さい。



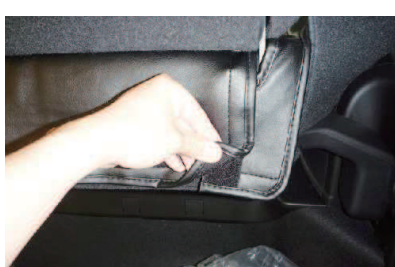
- 2** カバー側面の生地を、矢印方向にシートを巻き込むようにして、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



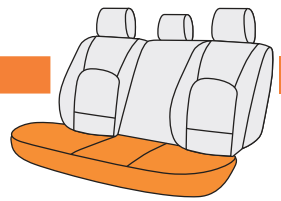
- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、シート背面から引き出します。



- 3** カバー前面の両端部分の生地を、矢印方向にシートを巻き込むようにして、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 6** 引き出した生地の縦方向に付いているマジックテープをカバー同士で固定します。



7 横方向に付いているマジックテープは、直接シートに貼り付けて固定します。



10 カバーの加工穴からシートベルトのバックルを抜き出します。



8 シートの裏部分です。3列目シートを床下格納する際に使用する、金属バーの周りのプラスチック部を、ドライバーを使用して外します。



11 バックルのフチに生地を入れ込みます。



9 外したプラスチック部を生地を挟み込み、元に戻します。この際、プラスチック部の矢印位置の裏に付いているツメが、しっかり固定されているか確認して下さい。



12 カバーのラインを整えて、3列目座面の完成です。

Step 6

…> 3列目背もたれの装着方法

※カバー装着によりシートに厚みが生じ、床下格納に多少影響が出ます。



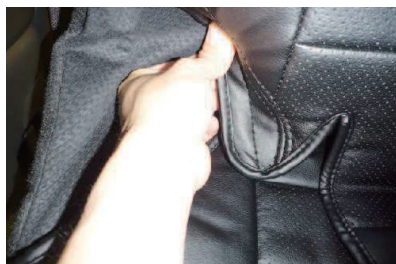
- 1 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。3列目のヘッドレストはシートから外れませんので、カバーの加工穴からヘッドレストを抜き出します。



- 4 ヘッドレストの台座部分は、図のようにカバーで挟み込むようにマジックテープで固定します。



- 2 シート肩口のリクライニングレバーを、カバーの加工穴から取り出します。



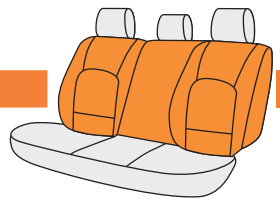
- 5 カバー側面下の生地は、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 3 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



7 シート背面の内側です。引き出した生地とカバーの背面をマジックテープで固定します。



10 運転席側背もたれの背面にあるストラップをカバーの加工穴から取り出します。



8 シート背面上部部分です。引き出した生地とカバー背面下をマジックテープで固定します。



11 シート背面のストラップ部分は図のようになります。

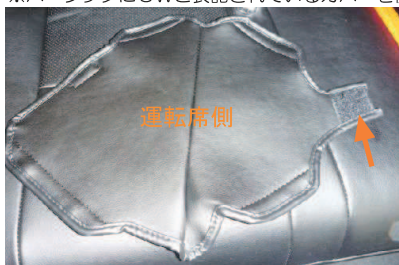


9 シート背面の外側です。カバーをマジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。

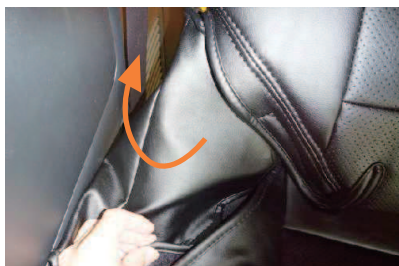


12 カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

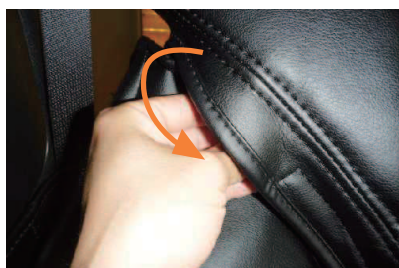
※パーツタグにSWと表記されているカバーを使用します



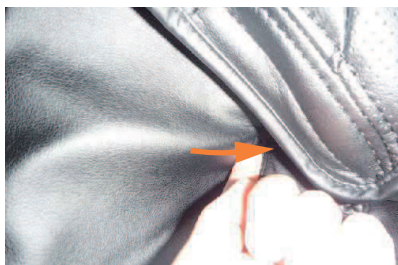
- 1** 背もたれと座面をつなぐ用に付いている生地にかバーをかぶせます。2枚あるカバーで、矢印の位置にマジックテープのメスがあり、図のような形になる方が運転席側のカバーです。



- 2** 生地を巻き込むようにしてカバーをかぶせます。カバーの下側を、座面カバーの隙間に入れるようにして、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 3** カバーの上側を、背もたれカバーの隙間に入れるようにして、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 4** カバーのマジックテープのメスが付いている部分を、背もたれと座面の隙間に入れ込みます。

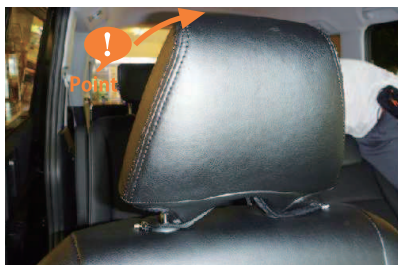


- 5** シート背面の図です。入れ込んだ生地を引き出してマジックテープで固定します。カバー背面の上下も、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 6** ラインがずれていないかを確認して、完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 7 …→ ヘッドレストの装着方法



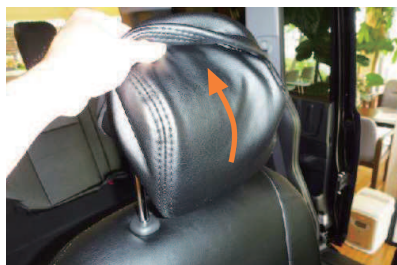
- 1** 1列目ヘッドレストです。ヘッドレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。この際ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせて下さい。
- ※1列目ヘッドレストは2種類あります。コンビシートの場合はパーツタグに10HR右席・10HR左席と印字しているものを使用して下さい(左右は実際は関係ありません)。ファブリックシートの場合はパーツタグに10HRと印字しているものを使用して下さい。



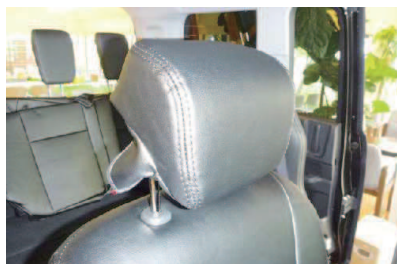
- 2** ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でファスナーを閉じます。ファスナーは生地を内へ寄せながら慎重に閉じて下さい。カバーからはみ出しているファスナー部分は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



- 3** ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 4** 2列目ヘッドレストです。ヘッドレストのラインに合わせて、先端から矢印方向にカバーを持ち上げるようにしてかぶせます。



- 5** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



- 6** ヘッドレストを背もたれから外して、ヘッドレスト裏でブラフックで固定します。



- 7** ブラックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 8** ヘッドレスト裏は図のように収まります。



- 9** カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。2列目中央ヘッドレストも一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 10** 3列目ヘッドレストです。2列目同様に先端からヘッドレスト全体にかぶせます。この際、矢印位置のブラック横の生地が、無理にかぶせようとする裂ける可能性がありますので、作業は慎重に行ってください。

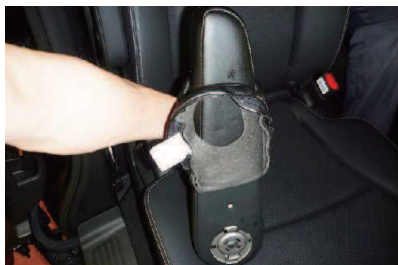


- 11** 3列目ヘッドレストはシートから外せないため、ヘッドレストを上げた状態で固定します。2列目同様にブラックで固定して裏の生地を内へ寄せながら、マジックテープでカバー同士を固定します。

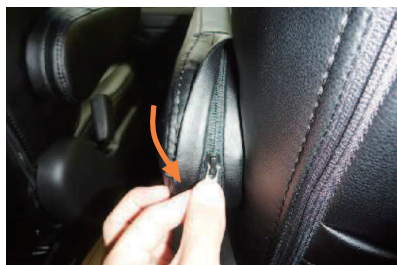


- 12** カバーのラインを整えて、3列目ヘッドレストの完成です。

Step 8 …→ 1列目アームレストの装着方法



- 1** 1列目アームレストです。カバーを半分程裏返して、アームレストの先端までしっかりとカバーをかぶせます。

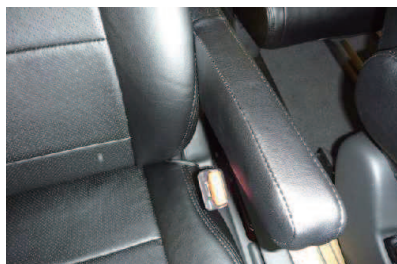


- 4** カバーを内へ寄せながら、ファスナーを慎重に閉じます。



内側・カバーに加工穴のある方

- 2** カバーをアームレスト内側のみかぶせます。



- 5** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



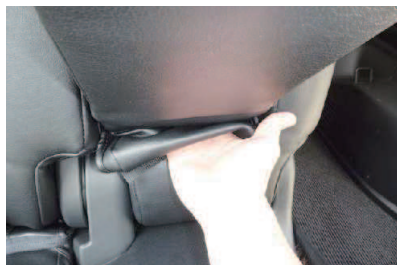
- 3** 2番の状態のまま、アームレストをシートに戻します。

Step 9

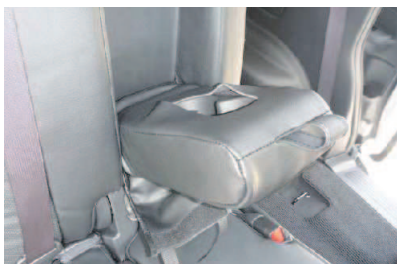
…> 2列目アームレストの装着方法



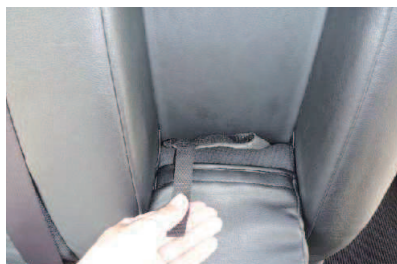
- 1** カバーを半分程裏返して、アームレストのラインに合わせて、先端までしっかりとかぶせます。



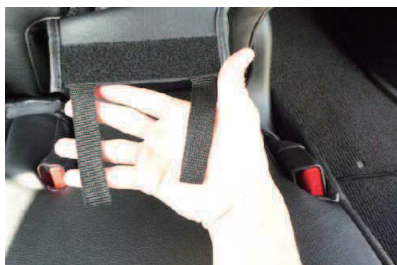
- 4** 3番のベルトが付いている生地を、アームレストの付け根部分から入れ込みます。ベルトがより奥に入るように意識して、生地を入れ込んで下さい。



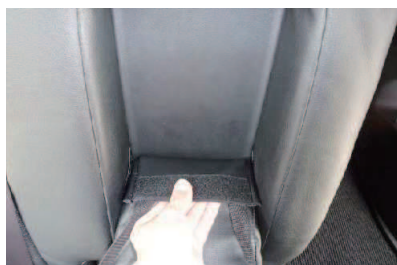
- 2** アームレストのラインからずれないようにカバーをアームレスト全体にかぶせます。



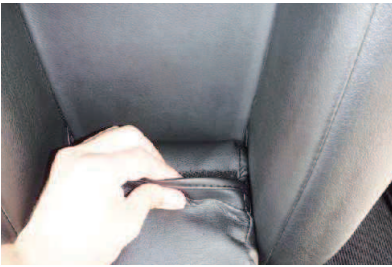
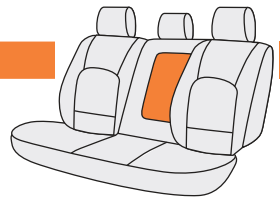
- 5** 入れ込んだ生地のリボン部分をまず引き出してベルト部分を慎重に引っ張ります。
※ベルトは生地を引き出すためのもので、カバーの固定には使用しません。



- 3** マジックテープのメスが付いている方の生地に、図のようなベルトが付いています。



- 6** 生地の出たら、生地を握み、引き出します。



7 引き出した生地をマジックテープで固定します。



10 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。

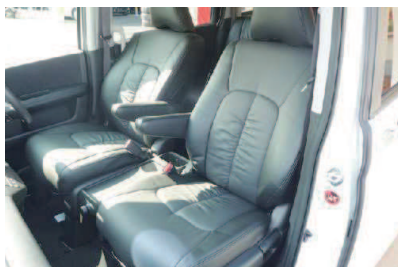


8 アームレストの付け根部分は図のようになります。

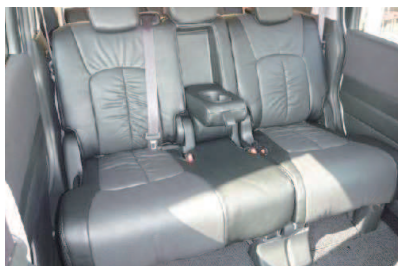


9 カップホルダーのフチにヘラなどを使用して生地を入れ込みます。

…→ 完成図



△ 1列目

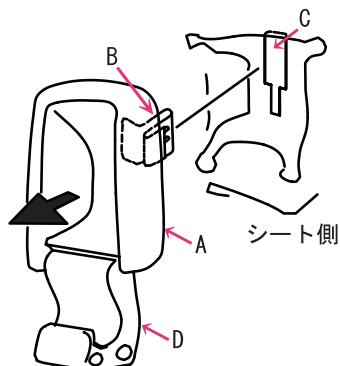


△ 2列目



△ 3列目

…→ コンビニフック加工方法



- 1 AのコンビニフックはBのクリップでCの金属穴に挟まり固定されています。Aのコンビニフックを手前に引き出してクリップを外し、取り外します。Dの荷物を掛ける部分を引っ張らないようにして下さい。滑りにくい手袋などをしてAの部分をしっかり掴んで引き出すと外れます。



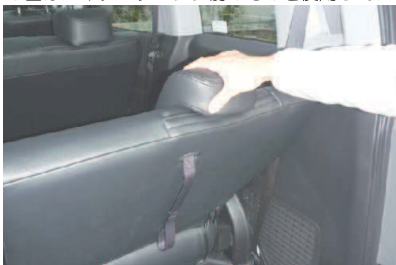
- 2 背もたれカバーを正常に取り付けできていることを確認します。手探りでコンビニフックを外した位置を確認して、図のようにカバーに穴を開けます。穴は始めは小さめに開けるなど作業は慎重に行ってください。



- 3 コンビニフックを裏のクリップと受けの穴位置をしっかりと合わせて、押し込み元に戻します。しっかいはまると、シートに埋まるように固定できます。生地が発が強く元に戻らない場合は、少しずつ穴を広げてみて下さい。

…→ 3列目床下格納のコツ

※図はマイナーチェンジ前のものを使用しています



- 1** ヘッドレストを一番下まで下げます。



- 2** 背もたれをロックがかかるまで前に倒します。カバーの厚みでロックがかかりにくくなっているので、多少の反動を付けるとロックがかかりやすくなります。



- 3** 床下格納時にヘッドレストが干渉する場合は、図のようにヘッドレストを背もたれ側に押さえます。



- 4** シートを格納後ロックを掛ける際に、カバーの厚みでシートが浮いてきますので、図のようにシートを押さえながらロックを掛けます。



- 5** 手で押さえても困難な場合は、図のように体重をかけて押さえるとロックが掛けやすくなります。



- 6** 床下格納後は図のようになります。
※シートを格納状態から元に戻す際に、格納時に固定するフックにカバーを引っかけて、生地を破らないようにご注意ください。

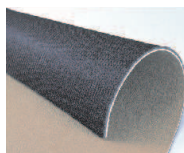


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。
- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。
- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816